

## 記者発表資料

件名：【川辺川ダム事業区域に関連する  
クマタカの新たな番（つがい）の生息等について】（速報）

川辺川ダム事業区域に関連して、これまで7番（つがい）のクマタカの生息を確認していましたが、今回、新たな番（つがい）の生息と、その繁殖行動（交尾）及び営巣木を確認しましたのでお知らせします。

川辺川ダム周辺では希少な猛禽類であるクマタカの生息が確認されています。このため、国土交通省川辺川ダム砂防事務所では、詳細な生息調査を平成5年から継続して実施するとともに、猛禽類に関する専門家からなる「川辺川ダム周辺猛禽類検討会」（以下「検討会」とする。）を設置し、同検討会の指導・助言をいただき、クマタカの保全措置等の検討を実施しています。

その一環として、平成18年2月13～17日に、平成18年のクマタカの繁殖活動確認の調査を実施したところ、上記の新たな番（つがい）の生息等を視認しました。このため、急遽、3月1日に「検討会」を開催し、専門家に調査結果を報告するとともに、現地の状況も見ていただき、新たな番（つがい）の生息と、その繁殖行動（交尾）及び営巣木を確認していただきました。

なお、今回確認された営巣木に比較的近い箇所で工事を実施していましたが、クマタカの生息を視認したことに伴い、工事を一時中止し、「検討会」で、営巣木と工事の内容を確認していただき、「工事による影響は殆ど無いものと推察される。」との指導により、一時中止していた工事を再開しました。

また、今後は、今回確認された新たな番（つがい）の繁殖状況を注意深く観察するとともに行動圏（コアエリア）を特定するための調査を実施する予定です。

川辺川ダム砂防事務所では、今後とも、「検討会」の指導・助言をいただき、川辺川ダム事業区域に関連するクマタカの保全に努めてまいります。

問合せ先

国土交通省 川辺川ダム砂防事務所 調査設計課 鷓木和博

TEL 0966 - 23 - 3174(内線:351)